

大阪府中央卸売市場 経営展望の進捗状況

項目① 基本戦略の実施状況

経営展望における基本戦略	進捗状況 (◎/○/△/×)				H27年度の実績	今後の取組	実施主体	備考
	24年度	25年度	26年度	27年度				
1. 市場外部との連携と情報発信の強化								
①提携ショップの推進	○	○	○	○	大阪新阪急ホテルのレストランにおいて「市場食材を使ったスムージー」の定期的な販売を行った。	引き続き提携ショップの展開等を実施する。	共同実施	
②冠イベントの推進	○	○	○	○	「大阪府中央卸売市場市場まつり」を33日にわたって開催した。 開催店舗：松坂屋高槻店、近鉄奈良店、大丸梅田店、イオン他	引き続き消費者へのアピールや消費拡大を目的に、ゆるキャラ「せりちゃん」を活用しながら販売促進イベントを実施する。	共同実施	
③卸・仲卸連携による産地との交流	○	◎	◎	◎	10月に徳島県の漁協女性部が市場を訪れ、市場関係者や小売業者と販売拡大に向けて意見交換を行った。	引き続き市場の集荷力を高めるため、産地と情報交換できる場を設ける。	共同実施	
④卸・仲卸連携による量販店対応の推進	○	○	○	◎	今年度新たにイオンで定期的な市場まつりが始まった。また阪神梅田本店では当市場が全面的に協力して「魚食普及月間」を開催した。	引き続き量販店の要望に対応できるよう、卸・仲卸が連携して実施する。	共同実施	
⑤大学や食育関係団体等と連携した取組の推進	○	◎	◎	◎	4産地、バイヤー3社からのレシピ開発や売り場提案などの要望をかなえるため、大学と連携した。	これからも産地やバイヤーが求める要望に応えるため、大学と引き続き連携していく。	共同実施	大学 梅花女子大学、追手門学院、大阪大学医学系研究科、大阪成蹊学園
⑥場内のプロ集団による情報発信の推進	○	◎	◎	◎	一日お魚料理教室の開催 視察・見学者 1,981人(H24)⇒2,825人	引き続き場内のプロ集団の知識・経験を生かした情報発信を実施する。	管理センター	
⑦サイン(棟)の整備・改修	×	◎	◎	◎	(H25)食品衛生検査所・周辺道路のサインを設置した。管理棟玄関前のサインを改修した。		管理センター	
⑧市場ゆるキャラの制作・運営	×	◎	◎	◎	市場ゆるキャラ「せりちゃん」が各種イベントに30回参加。府市場のPR大使として市場の知名度を高めた。	引き続き市場関連のイベントに積極的に出動させる。	管理センター	
2. 市場内への外部活力の導入								
①ネット販売や提携ショップを通じた新たな消費者ニーズの取り込み	○	○	○	○	総持寺駅前に市場のアンテナショップがオープンした。 H27ネットショップ掲載件数 青果110件、水産86件	商品の掲載に加えて、ネットを活用して市場のイベントや取り組みを紹介し、市場のPR、販売促進につなげる。	共同実施	ネットショップ 運営は有限会社キャンビー。
②新規仲卸業者の誘致の検討	△	△	△	△	青果・水産ともに新規参入はなかった。	新規業者の円滑な参入を進める。	管理センター	廃業 青果3業者、水産4業者
③近郊売場の内容充実と売買参加者への新規参入の促進	△	△	△	△	売買参加者は、廃業により3業者の減少となった。	大阪府をはじめ農政所管課と連携し、出荷者の掘り起しを図る。	管理センター	
④市場の魅力高める関連事業者の誘致	△	○	○	○	鍼灸院を新たに誘致した(H28. 1. 18オープン)	引き続き空き施設の誘致に向けてPR活動を行う。	管理センター	

◎：実施し、顕著な成果を上げているもの
 ○：実施し、一定の成果を上げているもの及び継続して取り組むもの
 △：実施しているが、十分な成果を上げるまでには至っていないもの及び検討中のもの
 ×：未実施

経営展望における基本戦略	進捗状況 (◎/○/△/×)				H27年度の実績	今後の取組	実施主体	備考
	24年度	25年度	26年度	27年度				
3. 定温流通・加工機能の充実								
①場内冷蔵庫の改修と施設整備の実施	△	△	◎	◎	(H27) 卸売棟2階プラットホームに大屋根を設置した。	デフロスタタンの改修工事を行う。	共同実施	
②場内業者による自主的な施設整備	○	○	○	○	・鉄道貨物専用線敷地跡(東側)に保冷库を設置 ・製氷機(2t)の設置 ・冷蔵庫等の設置(9件)	場内ニーズを把握しながら定温流通施設や加工施設の整備を促進する。	場内業者	
③場内冷蔵庫の賃料見直し	×	×	○	○	三者会議(開設者・指定管理者・冷蔵庫事業者)により経営体質の強化を実施	引き続き経営体質の強化を進めていく。	共同実施	
4. 清潔で美しい市場づくり								
①トイレなど維持改修のスピードアップ	○	◎	◎	◎	青果卸棟3階(8か所)、水産卸棟3、4階(16か所)、青果近郷売場(1か所)合計25か所のトイレ改修を実施した。	管理棟1階～4階(8ヶ所)の改修を行う。	共同実施	
②場内啓発と清掃の徹底	○	○	○	◎	場内一斉大掃除を年度内に4回実施した。	引き続き場内一斉大掃除を実施する。 清潔な市場づくりの場内啓発を行う。	共同実施	
③場内業者における品質管理対策の強化と食品衛生検査所の検査	○	○	○	○	品質管理対策の強化として、品質管理高度化規範を4卸会社全て策定した。また、仲卸業者へも高度化規範を配布するなど策定を促している。 食品衛生検査所において以下の検査を実施した。 細菌検査：1,321検体、2,902項目 理化学検査：2,190検体、11,124項目	品質管理高度化規範に基づき、品質管理が行われるよう促進する。 引き続き安全で安心できる食品の提供ができるよう検査を実施するとともに、関連事業者の衛生意識向上を図る。	府実施	
④廃棄物減量化の推進	○	○	○	○	生ごみ(青果くず、魚あら)及び発泡スチロールを外部の施設でリサイクル処理した。 ・ごみ焼却量 5,952t(H26 6,099t) ・生ごみリサイクル量 1,933t(H26 2,334t) ・発泡スチロール量 182t(H26 195t)	引き続き生ごみ及び発泡スチロールを外部でリサイクル処理する。 ごみの分別を強化する為に卸売場に新たに分別用ごみ箱を設置し場内業者に分別の推進を行う。	管理センター	
⑤カラス等有害生物対策の強化	○	○	◎	◎	・カラスの捕獲を年15回実施(捕獲数239羽) ・そ族の青果エリアでの生息及び侵入調査業務を実施	引き続きカラスの捕獲を実施する。 新たなカラス防除手法を検討する。	管理センター	
⑥分煙の徹底	△	○	○	△	・H27年8月ボヤ事件が発生したため、防犯カメラを設置 ・禁煙ステッカー・ポスターの貼付による啓発を実施 ・社員の巡回による吸殻収集、啓発指導を実施	引き続き禁煙対策の啓発指導を行う。	共同実施	
5. 安全で環境にやさしい市場づくり								
①省エネの推進と新エネ利用の検討	○	○	◎	◎	(H26) 燃料電池を導入した。 (H27) 青果棟第2電気室、冷蔵庫棟昇降機(1基)の改修を行った。	青果棟第1電気室の改修を実施する。	共同実施	
②自動車環境規則の徹底と低公害車の導入促進	△	△	△	△	府の流入車規制の立入検査に協力するとともに流入車規制に関する啓発を実施した。	引き続き府の流入車規制への協力、啓発を行う。低公害車の導入促進に向けてPRする。	共同実施	
③市場内外の交通ルールの徹底	△	○	◎	◎	(H26) 不法駐車を排除するため、ガードレール等を設置した。 (H27) H28.2月安全運転講習会を実施した。	引き続き交通ルール遵守の啓発を行う。	管理センター	
④市場周辺の違法駐車等への対応	△	△	△	○	市場周辺の違法駐車等に対して、関係行政機関(茨木警察、府茨木土木事務所、茨木市等)と共同で交通安全啓発活動の実施した。	引き続き、違法駐車・迷惑駐車の改善を図るため、関係行政機関等と協議を続ける。	共同実施	

◎：実施し、顕著な成果を上げているもの
○：実施し、一定の成果を上げているもの及び継続して取り組むもの
△：実施しているが、十分な成果を上げるまでには至っていないもの及び検討中のもの
×：未実施

経営展望における基本戦略	進捗状況 (◎/○/△/×)				H27年度の実績	今後の取組	実施主体	備考
	24年度	25年度	26年度	27年度				
6. 災害等に強い市場づくり								
①耐震補強の実施	○	○	○	◎	水産棟、管理棟の耐震工事を行った。	当該施設の耐震工事は完了。	府実施	
②BCP(業務継続計画)の策定	△	△	○	○	平成26年度に策定済み。NEXCO西日本と連携策について協議した。	現計画について、随時見直しを図る。	府実施	
③非常用発電設備の強化	○	○	○	○	非常用自家発電機設備改修工事を行った。	燃料電池施設の安定的な運用に向けて、設置会社との協議を続ける。	共同実施	
7. 市場機能の再構築								
①-1仲卸業者の規模拡大	△	○	○	○	廃業を予定する業者に対して、顧客や従業員を既存の業者に引継ぐよう指導を行った。	経営分析結果を基に仲卸検査時に助言することにより経営体質の強化を支援する。	府実施	
-2空店舗の活用	△	○	△	△	仲卸売場の稼働率については、当初目標が91.5%だったが、89.6%にとどまった。	引き続き空店舗の活用を働きかける。	管理センター	
②荷捌き場、駐車場の再編整備	△	○	○	○	青果立体駐車場B棟塗膜防水修繕工事を実施し、不法駐車を有料駐車場へ誘導した。	水産立体駐車場B棟塗膜防水修繕工事を行う。路上での荷捌き等の是正指導の強化を行う。	共同実施	
③場内における駐車場利用の見直しと地上部分の有効活用	△	○	○	○	競争力強化研究会において駐車場の利用促進や荷捌きスペース確保に向けた検討を行った。	施設使用状況平面図の作成等、有効活用に向けた取り組みを進めていく。	共同実施	
④加工食品卸売場と一体となった活性化	△	△	○	○	食品流通センターと市場が一体となって、11/15に市場開放デーを開催した。3万人を超える来場者があり大盛況だった。	引き続き市場の活性化に向け、連携して取り組む。	府実施	

(参考)

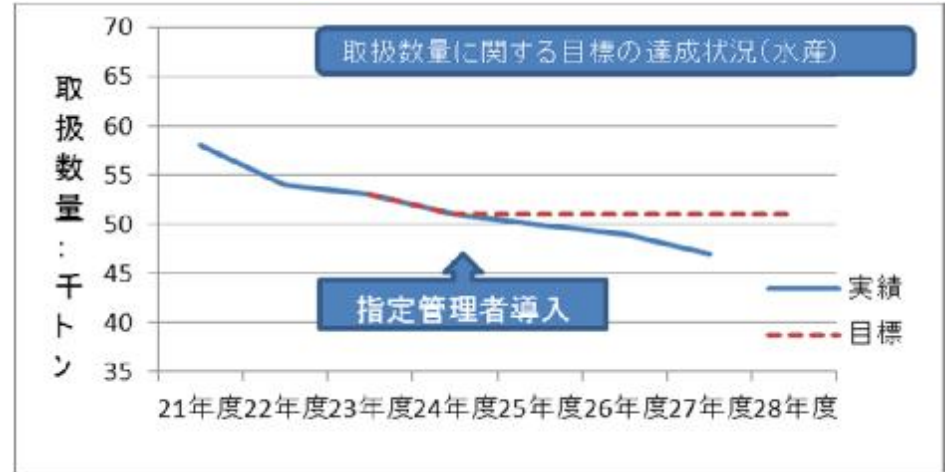
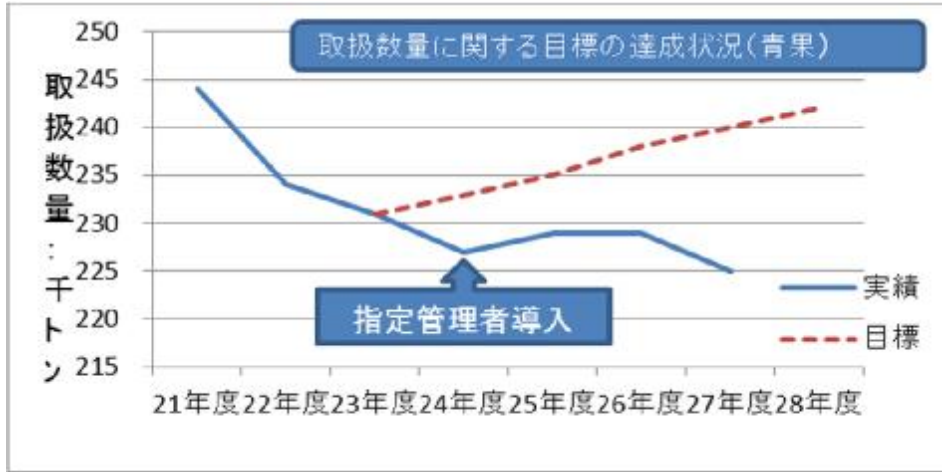
	H27年度の実績				今後の取組み			実施主体	備考
卸売業者及び仲卸業者に対する検査・経営指導等の実施									
(1) 卸売業者に対する検査・経営指導等	○青果部 卸売業者 2社				○水産物部 卸売業者 2社			府実施	
(2) 仲卸業者に対する検査・経営指導等	①通常検査 青果7社 水産7社 計14社 ②経営面談 青果1社 水産2社 計3社				①通常検査 青果7社 水産7社 計14社 ②経営面談 新たな財務基準該当業者			府実施	
(3) 直接集荷に係る立入検査	①青果26社 水産24社 計50社				①青果10社 水産16社 計26社			府実施	

進捗状況の内訳(個数)	24年度	25年度	26年度	27年度
◎	0	6	10	13
○	16	19	18	15
△	14	7	5	5
×	3	1	0	0

◎ : 実施し、顕著な成果を上げているもの
○ : 実施し、一定の成果を上げているもの及び継続して取り組むもの
△ : 実施しているが、十分な成果を上げるまでには至っていないもの及び検討中のもの
× : 未実施

大阪府中央卸売市場 経営展望の進捗状況

項目② 取扱数量に関する目標の達成状況



【取扱数量の目標】

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
青果	233,000	235,300	237,600	239,900	242,200
水産物	51,000	51,000	51,000	51,000	51,000
合計	284,000	286,300	288,600	290,900	293,200

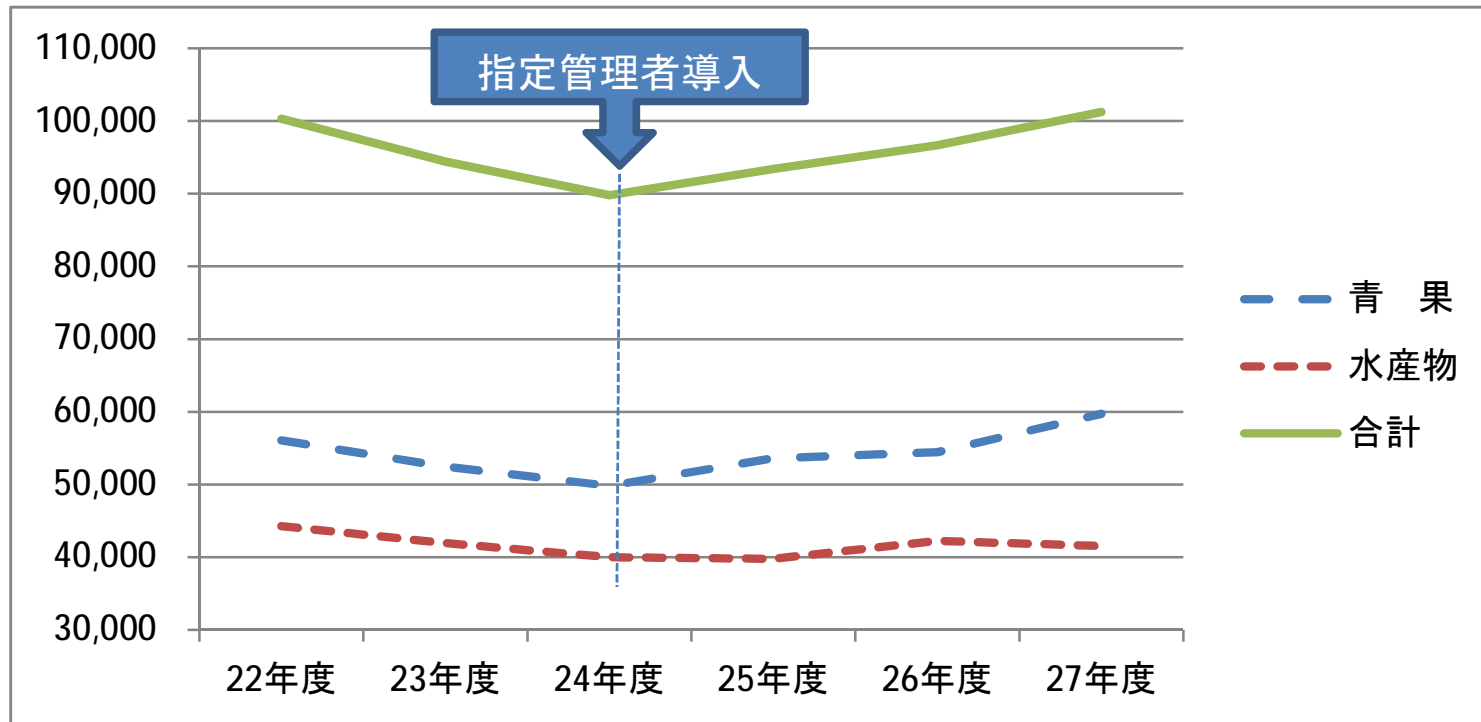
【平成27年度の実績】

	26年度実績	27年度実績	対前年比	目標達成率
青果	228,748 トン	225,083 トン	98 %	94 %
水産物	49,434 トン	46,902 トン	94 %	92 %
合計	278,182 トン	271,985 トン	97 %	93 %



<参考>

取扱金額の状況



【取扱金額の実績】

(単位:百万円)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
青果	56,083	52,465	49,821	53,619	54,433	59,704
水産物	44,245	41,938	39,973	39,767	42,240	41,548
合計	100,328	94,403	89,794	93,386	96,673	101,252

大阪府中央卸売市場 経営展望の進捗状況

項目③ 施設整備の実施状況

●対象期間中に施設整備を行うもの

施設整備の名称	評価	実施状況
1 特別高圧受変電設備改修工事	○	平成24年度終了
2 電気室高圧受変電設備改修工事	△	平成24年度から改修開始(平成29年度まで)
3 低圧幹線(バスダクト)設備改修工事	△	平成26年度水産棟で実施、平成27年度青果棟で実施。(H28年度以降も継続実施予定)
4 昇降機設備改修工事(10基分)	△	管理棟1基については、平成29年度以降実施予定
5 昇降機設備改修工事(8基分)	△	平成25年度から改修開始、青果棟1基については、平成29年度以降実施予定
6 冷蔵庫棟耐震改修工事	○	平成24年度終了
7 管理棟耐震改修工事	○	平成27年度終了
8 水産棟耐震改修工事	○	平成27年度終了
9 非常用発電設備改修工事	○	平成27年度終了

○は終了 △は実施中 ×は未実施

●指定管理者において緊急修繕・施設整備を行ったもの【工事費 300万円以上】

修繕・施設整備の名称	実施年度
1 青果・水産仲卸棟トイレ改修工事	H24
2 管理棟ネオンサイン改修工事	
3 冷蔵庫棟・高架下棟冷凍機分解整備工事	
4 水産事務所回り駐車場止め修繕工事	
5 有料駐車場所有者ネームプレート修繕工事	
6 青果ごみ置き場防犯カメラ配線修繕工事	

修繕・施設整備の名称	実施年度
1 青果仲卸棟各ブロック東側トイレ修繕工事	H25
2 青果・水産卸棟3階事務所前通路床修繕工事	
3 水産卸棟4階事務所前通路全面修繕工事	
4 青果・水産卸棟3階廊下修繕工事	
5 管理棟・青果棟2階連絡通路修繕工事	
6 冷凍機分解整備工事	
7 青果・水産大通り照明装置照度アップ(LED)	
8 青果買荷保管所前ほか側溝改修工事	
9 正門・西門・北門サイン搭(LED)整備工事	
10 青果・水産2階回廊床・手摺修繕工事	

修繕・施設整備の名称	実施年度
1 水産仲卸棟A・Bブロック2階西側便所改修工事	H26
2 青果仲卸棟Cブロック2階西側便所改修工事	
3 水産仲卸棟A・Bブロック2階東側便所改修工事	
4 青果仲卸棟Cブロック2階東側便所改修工事	
5 青果卸棟中2階便所改修工事	
6 水産仲卸棟Bブロック低圧幹線改修工事	
7 水産仲卸棟有圧換気扇増設工事	
8 外周フェンス改修工事	
9 連結送水管整備修繕工事	
10 製水棟冷凍機修繕工事	
11 水産大通り舗装修繕工事	

修繕・施設整備の名称	実施年度
1 水産卸棟A1コア3階便所外3カ所修繕工事	H27
2 水産卸棟A1コア4階便所外3カ所修繕工事	
3 青果卸棟A3コア3階便所外1カ所修繕工事	
4 青果棟近郷売場屋外便所修繕工事	
5 青果立体駐車場B棟塗膜防水修繕工事	
6 青果2階大屋根整備工事	
7 水産セリ場外1カ所舗装改修工事	
8 青果卸棟A1コア3階便所外1ヶ所修繕工事	
9 青果B棟低圧幹線改修工事	

●平成28年度に整備予定のもの

【大阪府実施分】

修繕・施設整備の名称	開始(予定)日	完了(予定)日
1 青果棟第1電気室高圧受変電設備改修工事	6月16日	3月10日
2 計量器取替工事	10月上旬(予定)	2月下旬(予定)
3 青果棟1階セリ場外8カ所非常放送設備改修工事	5月30日	7月下旬(予定)
4 青果棟3階外2カ所非常放送設備修繕工事	5月31日	7月下旬(予定)
5 水産側プラットホーム庇鉄骨緊急修繕工事	7月7日	8月下旬(予定)
6 青果棟大通り南側Bブロック防鳥対策工事	8月(予定)	10月(予定)

【管理センター依頼分】

修繕・施設整備の名称	開始(予定)日	完了(予定)日
1 青果A棟低圧幹線設備改修工事	9月中旬(予定)	3月下旬(予定)
2 水産立体駐車場B棟塗膜防水改修工事	8月下旬(予定)	11月上旬(予定)
3 高架下冷蔵庫棟テフロスタック更新工事	1月上旬(予定)	2月下旬(予定)

※施設・設備老朽化実態調査を実施し、新たに策定する市場施設整備5ヶ年計画に反映する。

大阪府中央卸売市場 経営展望の進捗状況

項目④ 収支計画の達成状況

(単位: 百万円、税込)

【市場会計の収支計画】(開設者会計と指定管理者会計の合算、納付金は計上せず)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
市場事業収益(a)	1,835	1,836	1,834	1,839	1,843
営業収益	1,673	1,674	1,676	1,677	1,679
売上高割利用料金	239	241	242	244	245
施設利用料金	1,057	1,057	1,057	1,057	1,057
雑収益	377	377	377	377	377
営業外収益	162	162	158	162	164
市場事業費用(b)	2,036	2,076	2,028	2,059	1,957
営業費用	1,989	2,025	1,975	1,998	1,892
市場管理費	1,578	1,551	1,499	1,499	1,499
減価償却費等(c)	411	474	477	499	393
営業外費用	46	50	52	60	65
予備費	1	1	1	1	1

【実績】

	24年度決算	計画との比較	25年度決算	計画との比較	26年度決算	計画との比較	27年度決算	計画との比較	主な増減要因
市場事業収益(a)	1,802	▲ 33	1,852	16	2,048	214	2,109	270	
営業収益	1,651	▲ 22	1,694	20	1,741	65	1,815	138	
売上高割利用料金	222	▲ 17	232	▲ 9	239	▲ 3	251	7	取扱金額の増加
施設利用料金	1,039	▲ 18	1,032	▲ 25	1,051	▲ 6	1,059	2	施設利用面積の増加
雑収益	390	13	430	53	451	74	505	128	光熱水費単価の増加
営業外収益	151	▲ 11	158	▲ 4	307	149	294	132	地方公営企業会計制度の変更に伴う増加
市場事業費用(b)	1,864	▲ 172	2,075	▲ 1	2,276	248	2,366	307	
営業費用	1,800	▲ 189	2,004	▲ 21	2,201	226	2,345	347	
市場管理費	1,385	▲ 193	1,557	6	1,601	102	1,823	324	修繕費、活性化対策費の増加
減価償却費等(c)	415	4	447	▲ 27	600	123	522	23	地方公営企業会計制度の変更に伴う増加
営業外費用	64	18	71	21	75	23	21	▲ 39	企業債支払利息の減少
予備費	0	▲ 1	0	▲ 1	0	▲ 1	0	▲ 1	

単年度損益(a)-(b)	▲ 237	▲ 256	▲ 240	▲ 250	▲ 133
減価償却費等を除いた資金ベースの収支差額(a)-((b)-(c))	174	218	237	249	260

	▲ 87	150	▲ 231	25	▲ 248	▲ 8	▲ 292	▲ 42	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公営企業会計制度の変更に伴い、市場事業費用、収益ともに増加。 ・単年度損益は、市場事業費用の伸びが大きく計画と比べ4千2百万円マイナス。 ・資金ベース(現金収支のみ)では、計画と比べ1億3千3百万円マイナス。
	328	154	216	▲ 2	204	▲ 33	116	▲ 133	

【指定管理者の修繕費・活性化対策費】

(単位: 百万円、税込)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
修繕費	53	53	54	54	54
活性化対策費	61	61	63	63	63

	24年度決算	達成度(%)	25年度決算	達成度(%)	26年度決算	達成度(%)	27年度決算	達成度(%)	備考
修繕費	53	100%	124	234%	74	137%	113	209%	施設の維持・補修に大きく貢献
活性化対策費	59	97%	112	184%	128	203%	126	200%	27年度は、うち3百万円を市場に寄付。活性化に大きく貢献

市場事業資本的収入	326	162	477	268	147
企業債	305	140	455	245	123
出資金	21	22	22	23	24
市場事業資本的支出	800	387	966	628	374
建設改良費	757	343	922	583	327
企業債償還金	43	44	45	46	47

	251	▲ 75	102	▲ 60	105	▲ 372	232	▲ 36	
	230	▲ 75	75	▲ 65	75	▲ 380	200	▲ 45	建設改良費の圧縮に伴う企業債発行の減少
	21	0	27	5	30	8	32	9	
	575	▲ 225	213	▲ 174	327	▲ 639	540	▲ 88	
	532	▲ 225	158	▲ 185	268	▲ 654	477	▲ 106	大規模改修に係る経費の入札による圧縮
	43	0	55	11	59	14	63	17	